

令和7年度 第1回

まちづくりミーティング

米丸、新神田、押野、西南部、三和 校下（地区）

日時 令和7年7月17日(木) 18時30分から

場所 西南部公民館 2階 大ホール

本日は、お忙しい中をご参加いただき、誠にありがとうございます。
進行は次のとおりですので、よろしくお願ひいたします。

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 地域代表あいさつ
- 4 進行の説明等
- 5 地域課題について
- 6 共通課題について
- 7 質疑応答、意見交換
- 8 市長まとめ
- 9 閉会

金沢市市民協働推進課

TEL 220-2026 FAX 260-1178

提出課題一覧

1 地域課題

番号	地域課題	頁
1	災害備蓄品保管倉庫の整備について (米丸校下町会連合会)	P. 2 P. 3
2	糸田新町と西泉6丁目を結ぶ歩行者用橋について (新神田校下町会連合会)	P. 4 P. 5
3	公共交通網について (押野校下町会連合会)	P. 6 P. 7
4	公園整備およびごみステーション等の環境基盤整備について (西南部校下町会連合会)	P. 8 P. 12
5	矢木保育所移転について (三和校下町会連合会)	P. 13 P. 14

2 共通課題

番号	共通課題	頁
1	金沢マラソン応援スポットについて	P. 15 P. 16

地域課題 1

町会連合会名	米丸校下町会連合会
地域課題	災害備蓄品保管倉庫の整備について
現状と課題	<p>先日の市政連絡会に於いて、危機管理監より防災備蓄品の配備をするとの説明がありました。昨年の能登地震の際には、校下の拠点避難場所である米丸小学校に夕方より4時間程の間に650名の方々が避難されました。</p> <p>幸い水道は使用出来たが、食料配布の要望が出たところ、小学校には50食分の非常食の備蓄しか無く、提供出来ない状況だった。</p>
地域が考える対応策・解決策／協議したい事項	<p>どこにどれくらいの規模の備蓄品を配備するのか、具体的な内容を聞く。</p> <p>地元でも多少の非常食等の備蓄を検討する余地はあるが、小学校にも公民館にも大量の備蓄品を置く場所はない。西部環境エネルギーセンター周辺に市の空き施設が見受けられるが、こういった施設を災害備蓄品の保管庫として、使用出来ないか。</p>

市の方針等説明書（地域課題 1）

地域課題	災害備蓄品保管倉庫の整備
協議事項	<p>どこにどれくらいの規模の備蓄品を配備するのか、具体的な内容を聞く。</p> <p>地元でも多少の非常食等の備蓄を検討する余地はあるが、小学校にも公民館にも大量の備蓄品を置く場所はない。西部環境エネルギーセンター周辺に市の空き施設が見受けられるが、こういった施設を災害備蓄品の保管庫として、使用出来ないか。</p>
市の方針等	<p>現在、各避難所には、簡易間仕切りや毛布、簡易トイレ、簡易トイレ処理セットなど、災害時の初動対応において最低限必要と考えられる生活用品を備蓄していますが、原則、食料等については分散備蓄を行わず、大和町及び大桑防災拠点広場にある備蓄倉庫などから各拠点避難所へ搬送することとしています。</p> <p>市としても、備蓄倉庫などに約10万食のアルファ化米を備蓄するとともに、食料品等の供給に関して、民間事業団体8社と災害時協力協定を締結するなど、食料の確保に努めていますが、大規模な災害が発生した直後には物流機能が停止し、3日間程度は被災地外からの支援物資が届かないことも想定されることから、引き続き、市民の皆様には、平時から各家庭において備蓄の充実と非常持出袋の準備をお願いすることとしています。</p> <p>ご提案の西部環境エネルギーセンター周辺の空き施設（東力町倉庫）については、今後予定している防災備蓄計画の見直しの中で、全市的な備蓄倉庫のバランス等も勘案しながら検討していきます。</p>
担当課	危機管理課 電話 220-2366

地域課題 2

町会連合会名	新神田校下町会連合会
地域課題	糸田新町と西泉6丁目を結ぶ歩行者専用橋について
現状と課題	<p>増泉川の水門管理用としてあった歩行者専用橋は、水門撤去後も、伏見川沿いに向かう方々の貴重な歩行者の通路として使用されてきました。</p> <p>伏見川沿いは金沢伏見高校や金沢錦丘中学校・高校などがあり、この橋は、新神田地区のみならず、米丸地区や緑地区など多くの学生が通学するために利用していました。また、米泉地区の方々が西金沢駅に向かう便利な橋として通勤・通学にも利用されていました。近隣町会においても町民の健康増進のための川沿いの散歩コースとして利用もされておりました。</p> <p>令和6年12月に突然老朽化問題が浮上し、橋の存続をお願いする要望書を提出いたしましたが、令和7年2月に安全性を担保できないという理由の為、通行止めになりました。</p> <p>通行止め以降、渡らないようにカラーコーンの設置などの安全策を講じていますが、乗り越えて横断する方々が散見されます。</p>
地域が考える 対応策・解決策 ／協議したい事項	<p>渡らないように策を講じているのに横断者がいるということはそれほど需要のある橋だと我々は考えております。</p> <p>近隣町会からも「いつになつたら改修工事をして渡れるようになるのか」という質問を多く受けます。</p> <p>橋を利用できなくなると抜け道として交通量の多い「一心橋」へ迂回することによる交通事故や、通行止めの柵を乗り越えて渡ろうとして、橋から落ちてしまう事故につながる可能性もあります。</p> <p>一日でも早く、安全で安心して通行できる橋の復旧を強く望むがいかがか？</p>

市の方針等説明書（地域課題 2）

地域課題	糸田新町と西泉6丁目を結ぶ歩行者用橋について
協議事項	一日も早い橋の復旧を強く望むが、市の考えをお聞かせ願いたい。
市の方針等	<p>御指摘の橋については、伏見川の改修により逆水門が撤去された後、管理通路が現在のように歩道橋として使用されてきたものです。</p> <p>設置後50年以上が経過し、令和7年1月の点検により主要部材の損傷が激しく、これまでのような部分的補修では対応はできないと判定されたため、安全確保を優先して令和7年2月より通行止めとしていますが、令和6年12月に実施した交通量調査では、1日に300人以上の通行が確認され、市としてもこの橋の必要性は認識しています。</p> <p>現在、復旧方法等について検討しているところですが、設計や工事に必要な期間を踏まえると、供用開始までは一定期間かかる見込みであり、地元の皆さんには引き続き御不便、御迷惑をお掛けすることとなりますが、何卒御理解と御協力をお願いします。</p>
担当課	土木局 河川水防課 電話 220-2342

地域課題 3

町会連合会名	押野校下町会連合会
地域課題	公共交通網について
現状と課題	<p>＜背景＞</p> <p>地域の公共交通網が希薄であり、自家用車に依存した生活が前提となっている。高齢者の交通事故防止の観点から免許返納を進める一方で移動手段の選択肢が少なく、買い物や通院などの生活の質が低下する世帯が増加している。これから更に高齢者世帯の増加に伴い、日常的な移動ニーズ（買い物、通院、役所の手続きなど）をどう支えるかは喫緊の課題と考える。</p> <p>＜課題の焦点＞</p> <p>持続可能で安価な移動手段の提供（コミュニティバス、乗合タクシーなど）高齢者が安心して免許を返納できる仕組み作り。 デマンド交通の導入（高コスト、予約が面倒などのデメリットあり）</p>
地域が考える 対応策・解決策 ／協議したい事項	スマホに不慣れな高齢者でも電話で使える公的交通案内等を検討・具現化できないか？

市の方針等説明書（地域課題 3）

地域課題	公共交通網について
協議事項	スマホに不慣れな高齢者でも電話で使える公的交通案内等を検討・具現化できなか?
市の方針等	
<p>押野校下の校下内及びその近郊には、IRいしかわ鉄道 西金沢駅、北陸鉄道石川線新西金沢駅があり、また、八日市線をはじめとする北陸鉄道のバス路線が運行されています。地域の方々には、是非、こうした既存の公共交通機関をご利用頂き、公共交通の持続性の確保にご協力ください。</p> <p>他方、市では、地域の事情に応じた地域運営交通の実施に向けて、地域での勉強会の開催や地域ニーズの把握、運行計画の作成から本格運行まで、導入のサポートを行っています。支援制度の説明を含め、ご相談させて頂きたいと思いますので、お問い合わせください。</p> <p>なお、公共交通におけるスマホの利活用に関しては、本市では、スマホアプリ「のりまっし金沢」を提供しています。「のりまっし金沢」では、バス・電車の時刻検索や運行状況を確認することができるほか、各種割引乗車券等の購入も可能となっています。</p> <p>現在、10万人を超える方々に利用頂いているところですが、スマホに不慣れな方に対しては、かがやき発信講座を通じて、「のりまっし金沢」の機能や使い方等について、詳しくお知らせしています。是非、ご利用いただければ幸いです。</p> <p>また、北陸鉄道では、テレホンサービスセンターを開設しており、年中無休でお問い合わせに対応しています。IRいしかわ鉄道でも電話でのお問い合わせを受け付けていますので、あわせてご利用ください。</p> <p>(参考) 北陸鉄道テレホンサービスセンター 076-234-0123 (8:00~18:00) IRいしかわ鉄道 お問い合わせ全般 0570-055-521 (9:30~17:00)</p>	
担当課 都市政策局 交通政策課 電話 220-2038	

地域課題 4

町会連合会名	西南部校下町会連合会
地域課題	公園整備およびごみステーション等の環境基盤整備について
現状と課題	<p>1. 公園等の整備</p> <p>西南部校下の一部の町会では、区域内に公園や広場がないため、子どもや高齢者の憩いの場、災害時の一時避難所が確保できていません。</p> <p>また、夏祭りやレクリエーション事業などの地域行事を開催する場所についても限られていることが現状です。</p> <p>地域では、空き家、空き地の活用も含めた整備はできないものかといった声もありますが、市として多目的に活用できる公園整備の促進を求めます。</p> <p>2. ごみステーションの未整備・老朽化</p> <p>校下内にはごみステーションの整備が十分でない地域もあり、特に住宅密集地や道路条件が厳しい場所では、収集作業や衛生環境に支障をきたしています。団い付きなど安全で衛生的な集積所の整備が必要です。</p> <p>3. 防災施設用地の確保</p> <p>地域によっては、防災倉庫を設置する敷地がなく、他町会の施設に間借りしている例もあります。災害対応力の地域間格差を解消するため、倉庫等を設置する用地の確保を求めます。</p>
地域が考える対応策・解決策／協議したい事項	<p>なお、上記のうち公園整備については、完成後の維持管理に町会・住民が積極的に関与する意向があり、清掃・見守り活動等を通じて持続可能な地域施設運営に協力していく考えです。</p>

市の方針等説明書（地域課題 4-1）

地域課題	公園整備およびごみステーション等の環境基盤整備について
協議事項	<p>1. 公園等の整備</p> <p>西南部校下の一部の町会では、区域内に公園や広場がないため、子どもや高齢者の憩いの場、災害時の一時避難所が確保できません。</p> <p>また、夏祭りやレクリエーション事業などの地域行事を開催する場所についても限られていることが現状です。</p> <p>地域では、空き家、空き地の活用も含めた整備はできないものかといった声もありますが、市として多目的に活用できる公園整備の促進を求めます。</p>
市の方針等	<p>西南部校下においては、小規模な公園から比較的大規模な街区公園や近隣公園まで、様々な種類のものが16か所整備されています。都市公園法には、各種公園にどの程度の距離でアクセスできるかを示す標準値（誘致距離）が示されており、それをもとに校下内の「公園・緑地のカバー率」※を算出すると、ほぼ全域をカバーしていることから、公園や緑地等は充足していると判断しています。</p> <p>したがって、新たな公園整備の必要性は低いと考えており、既存の公園・緑地を校下全体で工夫しながらご活用いただきますようお願いします。</p> <p>のことから、地震などの災害時の一時避難場所については、家庭や自主防災組織、職場などであらかじめ話し合い、公園等の公共施設に限らず、近くの民有地の空き地なども含め、ご検討をお願いします。</p> <p>なお、空き家の有効活用という観点から、所有者、町会及び市の3者による協定を締結し、空き家を集会所等に活用する、また、解体しポケットパーク等に活用する場合などに対し、整備費用の3分の2（限度額：100万円）を町会に、解体費用の2分の1（限度額：50万円）を所有者に、それぞれ補助する制度がありますので、希望される場合はご相談ください。</p> <p>※「公園・緑地のカバー率」…校下の全体面積に対して、公園・緑地を中心とした誘致距離を表す円が占める面積の割合</p>

【参考】「地域連携空き家等活用事業（建築指導課所管）」について

○事業の仕組み



担当課	都市整備局 緑と花の課	電話 220-2356
	都市整備局 建築指導課	電話 220-2326
	危機管理課	電話 220-2366

市の方針等説明書（地域課題 4-2）

地域課題	公園整備およびごみステーション等の環境基盤整備について
協議事項	<p>2. ごみステーションの未整備・老朽化</p> <p>校下内にはごみステーションの整備が十分でない地域もあり、特に住宅密集地や道路条件が厳しい場所では、収集作業や衛生環境に支障をきたしており、囲い付きなど安全で衛生的な集積所の整備が必要である。</p>
市の方針等	<p>ごみステーションは、条例で、地域住民が共同で設置するものとし、地域住民により適切に管理されなければならない、とされています。そのため、地域住民の共同体である町会がその設置と管理を行っているもので、設置場所についても、自ら確保していただく必要があります。</p> <p>燃やすごみは15世帯に1か所、燃やさないごみ・資源回収は50世帯に1か所設置することができるため、設置する場合は、事前に西部管理センターまでご相談ください。</p> <p>なお、ごみステーションの整備にあたって、町会が器材を購入する場合等には、助成制度がありますので、ご活用ください。</p>
担当課	環境局 ごみ減量推進課 電話 220-2302

市の方針等説明書（地域課題 4-3）

地域課題	公園整備およびごみステーション等の環境基盤整備について
協議事項	3. 防災施設用地の確保 地域によっては、防災倉庫を設置する敷地がなく、他町会の施設に間借りしている例もある。災害対応力の地域間格差を解消するため、倉庫等を設置する用地の確保を求める。
市の方針等	<p>市内の全ての町会に、防災倉庫を設置するための用地を市として確保することは難しいことをご理解いただきたい。</p> <p>他の地域では、防災倉庫の設置に関して、民有地をお借りしているものや複数の町会が共同で設置する事例などもあり、こうした事例を参考にして、防災備蓄のあり方についてご検討いただければと思います。</p>
担当課	危機管理課 電話 220-2366

地域課題 5

町会連合会名	三和校下町会連合会
地域課題	矢木保育所移転について
現状と課題	昭和45年12月に建築された現在の矢木保育所は、今年で築54年を迎え、金沢市では2番目に古い保育所となりました。老朽化が進み、交差点に面した場所にあり、交通量も非常に多いことから、日々、事故が心配される状況です。
地域が考える対応策・解決策／協議したい事項	老朽化が進み、金沢市として移転等今後の方向性を検討されているかをお聞きします。 三和校下としては子供たちの安全面等を考慮し、新たな場所での移転、新築を希望します。

市の方針等説明書（地域課題 5）

地域課題	矢木保育所移転について
協議事項	矢木保育所の移転等今後の方向性を検討されているのかをお聞きします。三和校下としては子供たちの安全面等を考慮し、新たな場所での移転、新築を希望します。
市の方針等	<p>ご指摘のとおり、現在の矢木保育所は建築から54年が経過しており 令和2年度にとりまとめた市立保育所の再整備に関する基本方針において、 現在の敷地は、主要な幹線道路に面した危険な交通事情を抱える 場所に立地している保育所に分類され、移転も考慮することとされています。</p> <p>現在、森本地区で新しい市立保育所の建設を進めており、 計画的に保育所の再整備を進めていきたいと考えております。 矢木保育所については、 三和校下を含む西部地区の保育需要を踏まえた上で、 地域や子育て世帯の皆様の意見を幅広く聞きながら 引き続き検討を進めてまいります。</p>
担当課	こども未来局 保育幼稚園課 電話 220-2299

共通課題

共通課題	金沢マラソン応援スポットについて
現状と課題	<p>私達、第5ブロックは他に二塚と安原校下と合同で、最終ゴール地点の運営を金沢マラソン開始時より運営しております。</p> <p>最終地点は他校下と違い第5ブロックの通過点ではないにも関わらず、近隣校下ということであわせて参集し、ほぼマラソンスタートから終盤まで丸一日の運営を輪番で行っております。しかし、輪番の当番となると一校下の負担があまりにも重く、事業開始から10年を経過していることからも、この、輪番の運営に関し、改善をお願いしたい。</p>
地域が考える 対応策・解決策 ／協議したい事項	今後、応援スポットの運営に関して金沢市の方で全体を統括するよう、持続可能な提案・調整をお願いしたい。

市の方針等説明書（共通課題）

地域課題	金沢マラソン応援スポットに関する要望について
協議事項	今後、応援スポットの運営に関して金沢市の方で全体を統括するよう、持続可能な提案・調整をお願いしたい。
市の方針等	<p>金沢マラソンの応援スポットについては、町会連合会のほか、公民館連合会、校下婦人会連絡協議会が中心となってご協力いただき、ランナーから高い評価を得ています。</p> <p>事業開始から10年が経過したことを踏まえ、金沢市民全体で金沢マラソンを盛り上げている良さを残しながら、持続可能な形で実施していくため、今大会より、運営にかかる謝礼金について、物価高騰等を考慮して全体的に底上げするとともに、特にコース後半の長時間活動地域への謝礼金を大きくしたところです。</p> <p>また、応援スポットの運営や応援方法などについては、地域の特色を活かしながら、それぞれの実情や皆様の意向を踏まえて、市としても調整させていただきたいと考えております。</p> <p>＜参考＞</p> <p>応援スポット（米丸・新神田・押野・西南部・三和・二塚・安原）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動場所：西部緑地公園（4.2km地点付近） ・活動時間：10：40～15：30（ランナー通過時間） ・謝礼金：28万円（R6：19万円）
担当課	文化スポーツ局 金沢マラソン推進課 電話 220-2726